



松山市議会議員 吉富健一の政務活動報告

よしとみマン通信

第22号

2020年12月

2021年1月

発行 吉富健一

表面 新生児にも1人10万円！ 松山市新生児特別定額給付金
 中面 見せる！参加する！ 道後温泉本館保存修理工事見学会を開催
 裏面 令和3年度政策提言



👶 新生児にも1人10万円！ 👶

松山市新生児特別定額給付金

新生児に10万円支給

松山市

保育士への特別手当も実現

新型コロナ



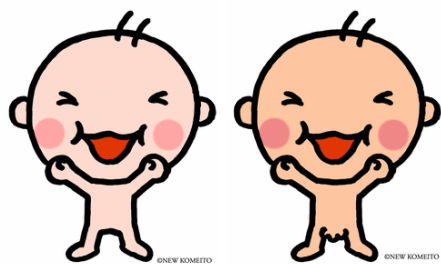
担当者から説明を受ける市議会公明党のメンバー（奥側）

愛媛県松山市は今月から、国の特別定額給付金の支給基準日（4月27日）以降に生まれ、新たに市民になる子ども1人当たり10万円を支給する。支給を推進してきた市議会公明党（雲峰広行代表）はこのほど、担当者から説明を受けた。

支給対象者は、今年4月28日から来年4月1日まで生まれた新生児で、市では約3400人と見込んでいる。9月までに出生届を出した世帯には、今月中に申請書を郵送する予定で、国の地方創生臨時交付金を活用する。

また、同要望書で求めた保育士への特別手当については、私立保育所などに対し、休日出勤や特別手当などの人件費に活用できる補助金を1施設当たり50万円支給。さらに、延長保育や一時預かり保育、地域子育て支援拠点の各事業を実施している施設は、各50万円ずつ支給されるなど、新型コロナによる支援策が大きく前進した。

「特別定額給付金はこれから生まれてくる子は対象外なので、10万円もらうことができない。同学年でも給付される子がいるのに不公平を感じる。どうにかなりませんか？」



1人一律10万円を給付する国の特別定額給付金は、基準日である令和2年4月27日に住民基本台帳に記録がある市民が対象で、4月28日以降に出生の新生児は対象外となりました。そのため、格差是正を望む声が上がっていました。

よしとみは松山市議会6月定例会の一般質問でこのことを取り上げ、基準日の翌日以降に生まれて国の給付金の対象にならない新生児のために、市独自の給付・支援を提案。

8月には松山市公明党議員団から野志市長に対して「子育て・教育現場における新型コロナウイルス感染症対策に関する要望」5項目を提言し、重ねて市独自の取り組みを促しました。

その結果、9月議会で【新生児特別定額給付金給付事業】を含む補正予算が可決され、国の給付金の基準日の翌日4月28日以降に生まれた同学年の新生児に対して、市独自で1人10万円の給付を行うこととなりました。



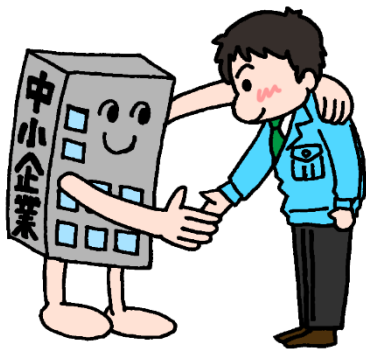
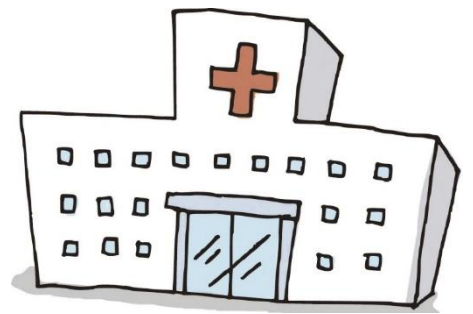
令和3年度政策提言



11月24日夕刻、松山市公明党議員団から野志克仁松山市長に令和3年度政策提言書を手渡しました。12の重点要望事項と96の一般要望事項からなる提言。これらは公明党議員団の生命線である「市民相談」から生まれたものです。

なお、令和3年度の主な要望事項は下記のとおり。皆様の声をおきかせください。

- ◎ 新型コロナウイルス感染症拡大など不測の事態にも対応できるように保健所の機能強化・体制強化を図ること。
- ◎ コロナ禍が長期化することも見据え、中小企業・小規模企業へのさらなる支援を行うこと。
- ◎ 行政手続のデジタル化と簡素化を推進し、利便性向上と業務効率化を図ること。
- ◎ 新型コロナウイルス感染症に関して不当な差別や偏見がなくなるよう人権問題への対策を強化すること。



- ◎ コロナ禍で打撃を受けた観光産業の復興のために万全の対策を講ずること。
- ◎ GIGAスクール構想の実現に向けて、ICTを活用した教育が確実にできる体制を整備すること。
- ◎ 災害時に避難所となる体育館にエアコンを設置すること。
- ◎ 子どもや高齢者の季節性インフルエンザ予防接種費用を無料化すること。


吉富健一
連絡先

吉富健一
HP & ブログ

よしとみマン日記

<https://www.komei.or.jp/km/matsuyama-yoshitomi-kenichi/>



ひとことメッセージ 

今回の「よしとみマン通信」は私がお届けしました。

吉富健一(本人) 協力者()

2021年もお指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。